

※ 11月1日～7日は、地域が育む「県民週間です。」本校も、2日～6日を自由参観とします。子どもたちの様子を見に来てください。



# 黎明



羽島中学校だより 紅葉号

いちき串木野市立 羽島中学校

令和2年10月21日発行

校訓「強く・正しく・明るく・清く」

## 子どもの時間

校長 町田 達美

『「ほっとルーム」だより』がいちき串木野市家庭教育支援連絡協議会から毎月発行されます。その10月1日発行のものに、菓子処菊屋代表取締役社長 宮内利博さんが寄稿されていて、興味深く読みました。

「家庭の中でも、親、兄弟、祖父母がそれぞれの役割をもちながら一体となって家族を構成しています。中学生の職場体験等を通して子どもたちを見てみると、家庭の中で役割分担をして自分の仕事を責任をもってやっている子どもは、ほんの数日の職場体験でも、周りの人との協調や仕事のポイントなどを掴み、上手に仕事をすすめているように思います。」

先日、羽島小学校で稲刈りがあるということで、校長の西村さんと農機具の変遷の話に花が咲きました。手刈りから稲刈り機、ハーベスタ(自走自脱型脱穀機)、そして今では、刈り取りから脱穀までしてくれるコンバインが主流になっています。「楽になりましたね。」と話をすると、自分自身が小学生、中学生時代に思いを巡らせた。

あの頃は、農作業は家族総出でした。休みの日は子どもでも貴重な労働力でした。草取りを延々として嫌だったことを思い出します。唯一農作業から正式に開放されるのが少年団や部活の練習でした。練習の後、遊んで帰ると、「おせかったが(遅かったな。)」と怒られました。あの頃、子どもが自由に使える時間はそう多くなかったように感じます。

家庭とは生活をともにする家族によって営まれる集まり、及び家族が生活する場所を指すと言われます。また、家族は社会の最小単位とされ、そして、子どもが最初に出会う社会です。

冒頭の宮内さんは、「是非、家庭の中で一つでも役割分担をして、責任を持たせて家族内の仕事を任せてみてはいかがでしょうか？そして上手にできたら、しっかりと褒めていただきたいと思います。必ず将来の社会生活や仕事に役立つと思います。」と結んでおられます。

私の子どもたちは二十歳を超え、一応子育ては終わりました。今は、孫の成長に有益な情報を目にしたら、その親である子どもたちに発信しています。宮内さんの提言も子どもたちに発信しようと思います。

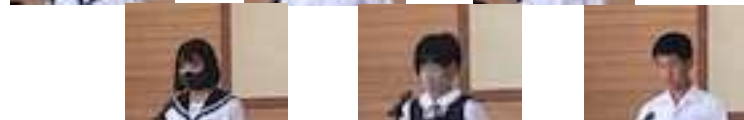
## 次代の羽島中学校を担う生徒会役員を選出しました！！

10月2日に、生徒会立会演説会を行い、次の世代を担う生徒会役員選挙を実施しました。立候補した6名の生徒が、生徒会長になったら取り組みたいことについて演説をしました。どの候補者の演説にも、羽島中学校をもっと盛り上げようという情熱が感じられました。

選挙の結果、会長に黒木悠那さん、副会長に中島芯さん・藤田琉聖さんが選ばれました。



11月の後期生徒総会後から生徒会の主体が変わります。より楽しく、素晴らしい学校にするために、積極的に活動することを期待します。



## 受賞等

- 第4回黎明の地ふるさと短歌大会 優秀賞：松元識穂
- 中体連地区新人大会柔道競技の部 55・60kg級1位：上修平
- 鹿児島県「小さな親切」作文コンクール 入選：萩元雅 実行賞：前田大吉、黒木悠那

★おめでとう★

## 元気いっぱい！！

9月28日、羽島保育園に協力していただき、3年生の保育実習を行いました。今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響でいつも以上に、手洗い・消毒など感染防止対策を徹底して実習をさせていただきました。生徒は、園児の元気に圧倒されながらも、活動を楽しむ姿が見られました。また、園児の笑顔にたくさんの元気をもらい、充実した活動を行うことができました。羽島保育園のみなさんありがとうございました。



## 献立を考えよう！！

9月23日、栄養教諭の南理恵先生(串木野中)を講師に招き、2年生の食に関する授業を実施しました。栄養所要量や栄養成分、旬の食べ物などについて学び、献立を考えました。南先生に助言をいただきながら、よりよい献立を考え、食への意識を高める良い機会となりました。



## ペットボトルキャップをいただきました！！

10月8日、至誠舎くしきのの利用者と職員の皆さんが、たくさんのペットボトルキャップを持って、学校へ来てくださいました。ありがとうございました。本校では、生徒会を中心にペットボトルキャップを収集し、世界中の子どもへポリオワクチンを届ける取組に参加しています。毎年、地域の皆様の御協力のおかげで、たくさんのペットボトルキャップを集めることができています。これからも、よろしくお願ひします。



## 小中合同芸術鑑賞ワークショップ～能について勉強しました！！

10月13日、京都の能楽堂嘉祥閣より2名の講師をお招きし、11月11日の本公演を前にワークショップを行い、「能」について勉強しました。

講師から、能の歴史や動きの特徴、謡や舞について、実演を交えながら解説をしていただきました。新型コロナウイルス感染症への感染拡大防止のため、体験活動はできませんでしたが、工夫した説明や終了後の各学級での演目「鶴」の扇の作成により、本公演への関心も高まったようです。



## 11月の主な行事予定

日	曜	行 事	日	曜	行 事
2	月	県民週間～6日	12	木	3年学期末PTA
2	月	3年実力テスト	13	金	後期生徒総会
4	水	1年宿泊学習～5日 南薩少年自然の家	14	土	土曜授業
4	水	3年平和学習 南九州市・南さつま市	15	日	第2回資源回収
6	金	1年休養措置日	18	水	3年血液教室
6	金	移動図書館巡回日	19	木	3年三者面談～20日
11	水	芸術鑑賞 能・狂言	24	火	期末テスト～26日
11	水	1年薬物乱用防止教室	26	木	避難訓練(火災)

現在、生徒たちは中間テストも終わり、文化祭に向けて一生懸命練習や準備をしています。例年であれば、地域の皆様にも見に来ていただくところですが、新型コロナウイルス感染症のため、運動会同様、縮小しての実施としました。皆様の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

11月15日(日)に、2回目の資源回収を行います。地域の皆様の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。